

都筑区 区民文化センターニュース 第10号(最終号)

発行：令和6年9月20日

本市では、区の文化活動拠点となる都筑区民文化センターの整備を進めてきました。

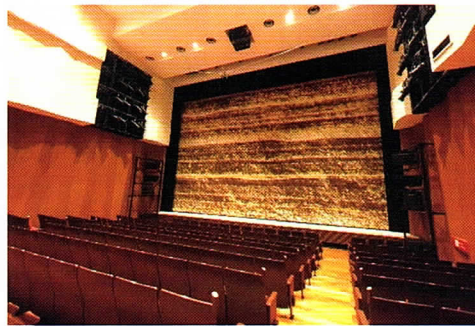
今回のニュースでは、指定管理者の決定、施設の予約に関する案内等をお知らせします。

1 整備の進捗状況

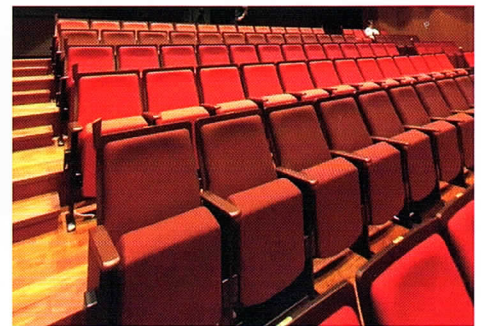
地域の皆様のご意見なども踏まえ、「多様性に対応できる、柔軟性を大切にしたい」区民文化センターの整備に向け、事業を進めてきましたが、約1年4か月に渡る工事が無事完了し、8月15日に事業者より引渡しを受けました。多目的な演目に対応したホールや文化芸術作品を展示できるギャラリーなど、様々な施設・設備を備えております。現在、令和7年3月のオープンに向けて準備をしておりますので、どうぞご期待のうえお待ちください。



区民文化センター 外観



ホール 緞帳も出来上がりしました



ホール座席(約300席)



エントランス



ギャラリー



リハーサル室

2 指定管理者の決定について

「横浜市都筑区民文化センター指定管理者選定評価委員会」の審査及び令和6年第2回市会定例会での議決を経て、都筑区民文化センター「ボッシュ ホール」を管理運営する指定管理者が決定しました。

◆指定管理者

つづきアート&メディアパートナーズ

代表団体 株式会社 tvk コミュニケーションズ

構成団体 株式会社神奈川新聞社、株式会社東急コミュニティー

◆評価された点

- ・インターンシップの取組や「ステージコンシェルジュ」、横浜市北部4区(港北区、緑区、青葉区、都筑区)の連携などの提案等
- ・団体の持つ広報力、発信力等

3 ウォールアート制作ワークショップの実施について

事業提案型土地活用事業の選定事業者であるボッシュ株式会社の提案により、「次世代の子どもたちにも愛される施設となる」ことを目的として、区民文化センター2階ホワイエの壁に、子どもたちによるワークショップを踏まえたウォールアートの制作を行いました。

都筑区在住経験のあるアーティストの山下良平氏に制作を依頼し、近隣の横浜市立中川中学校及び東京横浜独逸学園の皆様にもご協力いただきました。

2階ホワイエへお越しの際は、ぜひご覧ください。

- ・第1回（令和5年11月）：デザインの参考とする「都筑区のイメージ」を意見交換するワークショップ
- ・第2回（令和6年5月）：制作のワークショップ



▲第1回ワークショップ



▲第2回ワークショップ

山下 良平 氏

「躍動」を一貫したテーマに絵画作品を創作。代表作はサムライやアスリートシリーズ。自身のアートブランドである「LIKE A ROLLING STONE」を立ち上げ、作品の発表を行う。

4 施設の利用に関するご案内

施設の利用方法や予約等に関しては、都筑区民文化センター「ボッシュ ホール」のホームページにて発信していきます。ご利用をご検討の方は、以下のホームページ URL または二次元コードからご確認ください。

またこのほか、開館記念イベントや一般内覧会等の企画についても、同ホームページにて随時発信していく予定です。

発行：都筑区役所 区政推進課

〒224-0032 横浜市都筑区茅ヶ崎中央 32-1

電話 045-948-2226 FAX 045-948-2399 Eメール tz-plan@city.yokohama.jp

都筑区民文化センターニュースは今号で最後となります。今までご覧いただきました皆様、ありがとうございました。

今後の都筑区民文化センター「ボッシュ ホール」に関する詳細は、こちらの HP からご確認ください。「都筑区民文化センター「ボッシュ ホール」」<https://tsuzuki-wcc.jp/>

